



番外編

地域おこし協力隊が行く！

実は隣のスゴイ人



【今回のスゴイ人】
黒木 理恵さん
(リアさん)

曾於市内のスゴイ人にスゴイ人を紹介してもらうこのコーナー。いつもは「スゴイ人にスゴイ人を紹介してもらう」このコーナーですが、今回は番外編ということで、協力隊の独断で、明るくパワフルでわたしたちが普段から元気をたくさんもらっているスゴイ人に会ってきました！

今

回は番外編。協力隊のイベントにもよく参加してくれているリアさんから「海外から曾於市にお客さんが来て、満喫していったよ！」と報告をもらい、今回改めて取材に伺うことにしました。

そもそもリアさんがどんな人かということ、ご実家は山口県ですが、お父さんが曾於市出身で小さい頃は何度か来ていたそう。その後、高校卒業とともに渡米。心理学を学び、そのままアメリカで就職。そして、ヨガに出会い、『もっと好きなことをやろう！』と思うようになったといいます。

「ヨガの講師として働くうちに、スタジオで教えるだけでなく、より深くより広くやっていきたいと思って、日本に戻ろうかなと」

そのときに思いついたのが、父の故郷である曾於市のこと。実際にやってみると、自然が豊かで、なにより出会う人たちとの縁があり「ここに住もう」と決めたそう。

「移住したのは去年の10月からだけど、本



ベネットご夫妻と楽しく交流
万歳三唱を覚えて帰ったそう。

当にたくさんの人に助けてもらっています。ここを拠点に、世界中の人に曾於市のすばらしさを体感してもらえたらと思っています。と話すリアさん。自宅を徐々に改装しており（時には自力で！）、将来はここに人を呼んで泊まれるようにして、農業体験や地域交流をしていきたいそう。

その第一歩となったのが、アメリカでヨガ講師をしていたときの縁で曾於市に訪れたというベネットご夫妻。5泊6日かけて、そば打ち体験や曾於市内観光、飲ん方など大満喫したそう。

「海外から日本へ旅行に来て、なかなか地域の人たちと交流ってできないですよね。だから、すごく貴重な体験で、横浜に行った時より楽しかったって言ってました（笑）」

世界と曾於市をつないでいくリアさん。わたしたちも一緒に何かやろうと絶賛企て中！これからもよろしくお願いします！



旦那さんであるロバートさんも
近々曾於市に移住予定。